

子育てセミナー

「テレビ・ビデオ・電子おもちゃが
子どもの心を壊す」

9月10日に、テレビやビデオ、電子おもちゃが子どもに与える影響
について、子育てセミナーを開催しました。
(会場 すみれ保育園)



ことば遅れの症例を解説する
片岡先生

小児科医として、30年以上も赤
ちゃんを診察してきた片岡直樹先
生(川崎医科大学名誉教授)に、テ
レビやビデオが子どもに与える影
響についてお話を聞きました。

「近年、テレビによる発達障害、
コミュニケーション障害の子どもが
急増している。テレビがついている
こと自体が、赤ちゃんにとって最悪
の環境。赤ちゃんの脳には、テレビ
の光と音の与える刺激だけが届き、
そのうち母親の声すら届かなくな
ってしまふ。その子の育ち方に大き

く影響を与えることに早く大人が
気付いて」「子どもにとって一番望
ましい環境は、テレビなどの雑音の
無い、静かな場所です。五感を育てるこ
と。早期教育(CD・DVD・絵カ
ード)も、大変危険」

「子どもの脳の育ち方は、そばに
居る大人の接し方によって、非常に
左右される」として、母親でなくて
も、そばにいる大人の関わり方が一
番大事だとアドバイスされました。

参加者からは「今日からさっそく
CD・テレビを消します」「親は側
にいて口を出さず見守ることが大
事だということが分かりました」「親
主導で制限するのが大切だと実感
しました」「おじいちゃん、おばあ
ちゃん、周りの人間がこのことを知
らないと難しいと思いました」「家
に帰って皆で話し合ってみようと思
います」という声が聞かれました。

舞の海さんよりメッセージと
写真が送られてきました

6月7日にNHK(BS2)で
放映された『おーい、ニッポン』
に、会見第二小学校の児童と一緒
に出演された舞の海さんより、メ
ッセージと写真が届きました。児
童より贈られた、世界で一つだけ
の花「舞の花」が見事に咲いたこ
とや励ましの言葉が書かれており、
受け取った児童は、舞の海さんの



心遣いを喜びました。

きれいに咲いた「世界に一つだけの花」

祐生交友録

—孔版画・コレクションに見る人とのつながり—

南部町出身の孔版画家板祐生が生まれて今年で120年
目を迎えます。祐生はその生涯を山陰の地で過ごし、郷土
玩具などの収集や、孔版画の作成を行ってきました。生誕
120周年を記念し、祐生が収集したコレクションや、孔版
画を通じて交友のあった人々(武井武雄、棟方志功など)
の作品を一堂に会して展示しています。

【特別展】

祐生交友録 9月19日(土)~12月14日(月)

【記念講演会】

日時:11月29日(日)午前11時より
場所:緑水園(虹の村バンガロー研修棟)
講師:市道 和豊さん(元高校教師)

*市道さんはこのたび、祐生の生涯を一冊の本に
まとめ出版されました。

【体験コーナー】

記念講演にあわせ、祐生が生涯作り続けた孔版画の
解説と、体験ができる機会を設けます。(参加には事前
に申し込みが必要です)

日時:11月29日(日)午後1時30分より
場所:緑水園(虹の村バンガロー研修棟)
講師:佐藤 真菜さん(行動美術協会会員・南部町在住)

お問い合わせ先 ●祐生出合いの館 TEL 66-4755
●南部町教育委員会 TEL 64-3787